

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・後期・A群
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 都市環境デザイン工学科
英文法 (English Grammar)	担当教員	精松 伸二 (Shinji, Abematsu) 嵯峨原 昭次 (Shoji, Sagahara) 鞍掛 哲治 (Tetsuharu, Kurakake) 坂元 真理子 (Sakamoto, Mariko) 非常勤講師
	教員室	図書棟2階 (Tel. 42-9059) (Tel. 42-9062) (Tel. 42-9058) (Tel. 42-9067) (内線 2167)
	E-Mail	abematu@kagoshima-ct.ac.jp sagahara@kagoshima-ct.ac.jp kurakake@kagoshima-ct.ac.jp sakamoto@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 15回	
〔本科目の目標〕 国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な基礎英文法知識を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 本科目の中学校で習得した基礎知識の上に、体系的な文法知識を構築する。 本科目は英語 の学習を補完し、日常英会話および科学技術英語の文構造を理解するための基礎力を養う。		
〔学習上の留意点〕 予習・復習を必ず行うこと。予習・復習・小テスト・その他与えられた課題と、講義を通じて英語の構成を理解し、英語運用能力の向上を目指すこと。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 文型 (SV/SVC/SVO/SVOC)	3	文型の基本的な構造と性質について理解し、適切に使用することができる。
2. 文法 (動名詞)	4	動名詞の構文を理解し正しく使用することができる。
3. 文法 (不定詞)	4	不定詞の構文を理解し正しく使用することができる。
4. 文法 (受動態)	4	受動態の基本的な構造を理解し、正しく使用することができる。
--- 後期中間試験 ---	2	授業項目1~4について達成度を評価する。
5. 文法 (分詞)	3	分詞の形容詞的用法について理解し、正しく使用することができる。
6. 文法 (関係代名詞)	6	関係代名詞who /which /that /what、前置詞+関係代名詞、制限及び非制限用法の構造を理解し正しく使用することができる。
7. 文法 (完了形)	4	現在完了形、過去完了形、完了進行形、助動詞+完了形の構文を理解し正しく使用することができる。
--- 後期期末試験 ---		授業項目5~7について達成度を評価する。
試験答案の返却・解説		試験答案の解説により、誤った部分を理解できる。
〔教科書〕 Forest Benchmark English Grammar in 25 Lessons (桐原書店)		
〔参考書・補助教材〕 改訂新版 英作基本文例600 (啓隆社), 総合英語Forest (桐原書店)		
〔成績評価の基準〕 [定期試験成績(70%) + 平常点(小テスト、レポート、課題等30%)] - [授業態度(上限20%)]		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		